

様式第16号

①少量危険物 廃止届出書
~~指定可燃物~~

		②〇〇年〇〇月〇〇日
③(あて先) 川口市消防長 (川口市〇消防署長)		
④届出者		
住所 東京都〇〇区〇〇町1丁目2番3号		
(電話 03-1234-5678 番)		
氏名 〇〇工業(株)		
代表取締役 消防 太郎		
設置者	⑤所在地	川口市〇〇町1丁目2番3号
	⑥名称	〇〇工業(株)川口支社 電話 048-123-4567
⑦設置場所	建物西側 屋外タンク	
届出	⑧年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
	番号	第〇〇号
⑨少量危険物等の別品名、最大数量	第四類第2石油類 軽油 980L	
⑩廃止年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	
⑪廃止の理由	発電機を撤去し、燃料を供給する必要がなくなったため	
※受付欄	※経過欄	

備考

- 1 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事業所の所在地を記入すること。
- 2 ※印の欄は、記入しないこと。

項 目	記 入 要 領
①届出の区分	「少量危険物・指定可燃物」のうち該当しない文字を横線で消します。
②年 月 日	届出書の提出年月日を記入します。
③あ て 先	新築 の建物は消防長あて、既存の建物は当該防火対象物等を 管轄 する消防署長あてとします。(川口市南消防署長又は川口市北消防署長)
④届 出 者	事業所の管理について権原を有する者の住所、電話番号、氏名を記入し、押印します。 ●法人の場合は、法人の住所、電話番号、名称、代表者の職・氏名を記入し、代表者の職印を押します。 ●個人企業の場合は住民登録のしてある住所とします。
⑤所 在 地	事業所の所在地を記入します。
⑥名 称 ・ 電 話	事業所の名称、電話番号を記入します。 例：(株)〇〇化学、〇〇整備工場 など
⑦設置場所	廃止する少量危険物・指定可燃物の設置場所を記入します。 例：1階スチール製貯蔵庫、建物東側ドラム缶、 1階ボイラー室内 屋内タンク など
⑧届出	廃止する少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱届出をした年月日、届出の番号を記入します。
⑨少量危険物等の別品名、最大数量	届出していた少量危険物の類、品名、通称名、数量を記入します。 届出していた指定可燃物の品名、数量を記入します。 例：第四類アルコール類 メチルアルコール200L、 第四類第2石油類 灯油 980L、 紙くず 5000kg、合成樹脂類 3000kg など
⑩廃止年月日	廃止する年月日を記入します。
⑪廃止の理由	廃止する理由を記入します。 例：業務内容の変更に伴い、貯蔵・取り扱う数量が減少したため